

授業科目およびその単位数・卒業要件

1 カリキュラム

本学のカリキュラムは、基盤科目、専門科目（コース共通）、専門科目（コース別）および卒業要件にあたらぬ教職課程関連科目（教育の基礎的理解に関する科目等）に区分される。

（1）基盤科目

「基盤科目」は「A群 宗教と思想」「B群 人間行動と歴史」「C群 人間と社会」「D群 情報とコンピュータ・サイエンス」「E群 言語とコミュニケーション」「F群 自然科学と社会」「G群 スポーツと健康」「H群 思考と実践」「I群 キャリアと実践」から成る。幅広い教養を身につけ、広い視野から真理を学び考える力を養い、深い人間性を育成することを目的として設置している。一方で、3年次のコース選択を踏まえ、各コースの専門科目に関連の深い科目については、必修化または選択必修化し、専門への導入科目として位置付けている。

（2）専門科目

「専門科目（コース共通）」は「基盤科目」における学びを展開し、キャリア形成につながることを目指した科目群であり、「HE群 言語と教育」「HH群 思考と実践」「HJ群 教職課程指導法」から成る。「専門科目（コース別）」は各コース（「歴史探究コース」「多文化・思想コース」「キャリア英語コース」「国際社会コース」「地域経営コース」「情報メディアコース」）の専門知識と技能を得るために構成されている。コース横断的に履修することも可能であり、人文社会科学・情報学分野を中心としたリベラルアーツ教育による文理融合の総合知と技能を獲得させることを目的としている。

【コース共通の専門科目群】

①「HE群 言語と教育」

外国語のコンテンツ科目や英語教育、日本語教育等の資格取得や職業選択につながる科目で構成されている。言語運用能力を高めて外国語での自己表現を円滑にし、グローバルな社会についての理解力を育成する。

②「HH群 思考と実践」

「教育活動アクティブワーク」では、宿泊を伴う協同学習を通して、コミュニケーション能力を高め社会人基礎力とリーダーシップを養成し、学校や地域社会に貢献できる力を養成する。「地域学」はH群「地域とボランティア」の上級科目であるが、講義と現場見学、グループワークを通じて地域課題を理解し、地域における持続可能な共生社会の形成、発展に尽力する姿勢と力を養成する。

③「HJ群 教職課程指導法」

教職課程においても専門性に関係する社会、地理歴史、公民、英語の各教科の指導法にかかわる科目で構成される。

【コース別の専門科目群】

① 歴史探究コース

歴史の学びを通じて、人類社会の過去における営みの中に私たちの現在を知るさまざまな英知を探究する。歴史資料を批判的に読み解くことができ、人類にとってよりよい社会を築いていく力をもつ人を育成する。

② 多文化・思想コース

欧米、アジアの多様な文化や思想、宗教、文学を学び、多様な習慣や人間観、世界観を理解し、同時に自文化への意識と理解を深める。自己のアイデンティティを保ちながら、他者との絆を深める力を育成する。言葉を通じて深く考え、言語や文化、そして価値観の異なる人々との絆を深めることができる人を育成する。

③ キャリア英語コース

英語の背景文化や世界の動向を把握し、高度な英語力を将来のキャリアに生かしたり課題解決に応用したりすることができる人を育成する。人との関わりや地域・世界の動きについても学び、学外学修を通して実践的に主体性やコミュニケーション能力と広く仕事に使える英語力を養う。英語教育においては、必要な理論と、教える技術を実践的に学び、専門教科の知識を深め児童や生徒への英語教育に関わる力をもつ人を育成する。

④ 国際社会コース

国際政治、国際法、国際経済の勉強を通じて、複雑な国際社会の仕組みを理解し、グローバルな視点を養う。グローバル化した社会における市民生活と政治・法律・経済の関係性を踏まえて、自分達の社会と世界のつながりを理解し、行動する力をもつ人を育成する。個人・地域・国・地球の関係性を理解し、環境にも配慮した循環型社会システムの構築に貢献する地域のリーダーとなれる人を育成する。

⑤ 地域経営コース

「共生・共創」というコンセプトのもと、地域社会のウェルビーイングの実現と地域の未来を支えるために必要な経営と文化的・福祉的まちづくりについて実践的に学ぶ。地域経営に関する知識と技能ならびに地域課題解決力をもち持続可能なまちづくりに貢献できる人を育成する。

⑥ 情報メディアコース

映像制作やデジタルコンテンツ開発、AI活用等の実践的スキルと、情報メディア論やメディア産業論といった理論的知識を融合して学ぶ。情報発信力とデジタルスキルを身につけ地域の魅力や文化を発信しながら、地域社会の課題解決に取り組み、産業や社会に新たな価値を創出する人を育成する。

(3) 教職課程関連科目（教育の基礎的理解に関する科目等）

詳細はP.70～82を参照のこと。

2 授業科目

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・習
基盤科目	A 群 宗教と思想	AGA100 キリスト教学 1	1	2			○		
		AGA100 キリスト教学 2	1	2			○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 1	1		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 2	1		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 3	2		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 4	2		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 5	3		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 6	3		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 7	4		1		○		
		AGA100 チャペル・アッセンブリ・アワー 8	4		1		○		
		AGA100 キリスト教音楽 1	1		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 2	1		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 3	2		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 4	2		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 5	3		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 6	3		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 7	4		1				○
		AGA100 キリスト教音楽 8	4		1				○
		AGA100 哲学 1	1		2		○		
		AGA100 哲学 2	1		2		○		
		AGA100 文学 1	1		2		○		
		AGA100 文学 2	1		2		○		
		小計（22 科目）	—	4	24	0	—		
	B 群 人間行動と歴史	AGB100 心理学 1	1		2		○		
		AGB100 心理学 2	1		2		○		
		AGB100 文化人類学 1	1		2		○		
		AGB100 文化人類学 2	1		2		○		
		AGB100 日本史概説	1		2		○		
		AGB100 歴史学	1		2		○		
		AGB100 考古学 1	1		2		○		
		AGB100 考古学 2	1		2		○		
		小計（8 科目）	—	0	16	0	—		
	C 群 人間と社会	AGC100 政治学 1	1		2		○		
		AGC100 政治学 2	1		2		○		
		AGC100 私たちの暮らしと行政	1		2		○		
		AGC100 経済学 1	1		2		○		
		AGC100 経済学 2	1		2		○		
		AGC100 経営学 1	1		2		○		
		AGC100 経営学 2	1		2		○		
		AGC100 日本国憲法 1	1		2		○		
		AGC100 日本国憲法 2	1		2		○		
		AGC100 法学 1	1		2		○		
		AGC100 法学 2	1		2		○		
		AGC300 私たちの暮らしと労働法制	3		1		○		
		AGC100 時事問題研究 1	1		2		○		
		AGC100 時事問題研究 2	1		2		○		
		AGC100 社会学 1	1		2		○		
		AGC100 社会学 2	1		2		○		
		AGC200 人文地理学	2		2		○		
		AGC200 自然地理学	2		2		○		
		AGC200 地誌	2		2		○		
		AGC100 教養スペシャル・トピックス A	1		1		○		

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）										
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	
基盤科目	C 群 人間と社会	AGC100 教養スペシャル・トピックス B	1		1		○			
		AGC100 教養スペシャル・トピックス C	1		1		○			
		AGC100 教養スペシャル・トピックス D	1		1		○			
		AGC100 教養スペシャル・トピックス E	1		2		○			
		AGC100 教養スペシャル・トピックス F	1		2		○			
		小計（25 科目）	—	0	45	0	—			
	D 群 情報とコンピュータ・サイエンス	AGD100 コンピュータリテラシー	1	2			○			
		AGD150 情報技術資格対策（Word）	1		2		○			
		AGD150 情報技術資格対策（Excel）	1		2		○			
		AGD250 情報技術資格対策（IT パスポート）	2		4		○			
		AGD200 データサイエンス入門	2		2		○			
		AGD250 情報技術資格対策（デジタルコンテンツ制作）	2		2		○			
		AGD250 AI リテラシー	2		2		○			
		AGD100 サイバーセキュリティ入門	1		1		○			
		小計（8 科目）	—	2	15	0	—			
	E 群 言語とコミュニケーション	AGE100 英語Ⅰ読む・書く	1		4		○			
		AGE100 英語Ⅱ読む・書く	1		4		○			
		AGE100 英語Ⅰ聴く・話す	1		4		○			
		AGE100 英語Ⅱ聴く・話す	1		4		○			
		AGE250 英語Ⅲ読む・書く	2		4		○			
		AGE250 英語Ⅳ読む・書く	2		4		○			
		AGE250 英語Ⅲ聴く・話す	2		4		○			
		AGE250 英語Ⅳ聴く・話す	2		4		○			
		AGE100 中国語Ⅰ文法	1		4		○			
		AGE150 中国語Ⅱ文法	1		4		○			
		AGE100 中国語Ⅰ読む・書く	1		2		○			
		AGE150 中国語Ⅱ読む・書く	1		2		○			
		AGE100 中国語Ⅰ聴く・話す	1		2		○			
		AGE150 中国語Ⅱ聴く・話す	1		2		○			
		AGE200 中国語Ⅲ文法	2		2		○			
		AGE250 中国語Ⅳ文法	2		2		○			
		AGE200 中国語Ⅲ読む・書く	2		2		○			
		AGE250 中国語Ⅳ読む・書く	2		2		○			
		AGE200 中国語Ⅲ聴く・話す	2		2		○			
		AGE250 中国語Ⅳ聴く・話す	2		2		○			
		AGE100 ドイツ語Ⅰ文法	1		4		○			
		AGE150 ドイツ語Ⅱ文法	1		4		○			
		AGE100 ドイツ語Ⅰ読む・書く	1		2		○			
		AGE150 ドイツ語Ⅱ読む・書く	1		2		○			
		AGE100 ドイツ語Ⅰ聴く・話す	1		2		○			
		AGE150 ドイツ語Ⅱ聴く・話す	1		2		○			
		AGE200 ドイツ語Ⅲ文法	2		2		○			
		AGE250 ドイツ語Ⅳ文法	2		2		○			
		AGE200 ドイツ語Ⅲ読む・書く	2		2		○			
		AGE250 ドイツ語Ⅳ読む・書く	2		2		○			
		AGE200 ドイツ語Ⅲ聴く・話す	2		2		○			
		AGE250 ドイツ語Ⅳ聴く・話す	2		2		○			
		AGE150 日本語Ⅰ読む・書く	1		8		○			
		AGE150 日本語Ⅱ読む・書く	1		8		○			
		AGE150 日本語Ⅰ聴く・話す	1		8		○			
		AGE150 日本語Ⅱ聴く・話す	1		8		○			
		AGE250 日本語Ⅲ読む・書く	1・2		4		○			

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）										
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・習	
基盤科目	E 群 言語とコミュニケーション	AGE250 日本語Ⅳ読む・書く	1・2		4		○			
		AGE250 日本語Ⅲ聴く・話す	1・2		4		○			
		AGE250 日本語Ⅳ聴く・話す	1・2		4		○			
		AGE100 フランス語Ⅰ総合	1		2		○			
		AGE100 フランス語Ⅱ総合	1		2		○			
		AGE100 コリア語Ⅰ総合	1		2		○			
		AGE100 コリア語Ⅱ総合	1		2		○			
		小計（44科目）	—	0	144	0	—			
	F 群 自然科学と社会	AGF150 科学史1	1		2		○			
		AGF150 科学史2	1		2		○			
		AGF100 基礎数学1	1		2		○			
		AGF100 基礎数学2	1		2		○			
		AGF200 社会と数理1	2		2		○			
		AGF200 社会と数理2	2		2		○			
		小計（6科目）	—	0	12	0	—			
	G 群 スポーツと健康	AGG100 スポーツ実習1	1	1						○
		AGG100 スポーツ実習2	1	1						○
		AGG200 スポーツ実習3	2		1					○
		AGG200 スポーツ実習4	2		1					○
		AGG200 スポーツとリベラルアーツ	2		2		○			
		小計（5科目）	—	2	4	0	—			
	H 群 思考と実践	AGH100 基礎演習1	1	2				○		
		AGH100 基礎演習2	1	2				○		
		AGH100 地域とボランティア	1	2			○			
		AGH150 ボランティア	1		1~2					○
		AGH150 留学 異文化研究	1		1~16					○
		AGH100 フィールド・ワーク	1		1~2					○
		小計（6科目）	—	6	20	0	—			
	I 群 キャリアと実践	AGI150 インターンシップ	1		1~2					○
		AGI200 キャリア開発入門	2		1		○			
		AGI300 キャリア開発1	3	2			○			
		AGI300 キャリア開発2	3	2			○			
		AGI300 SPI 対策1	3		2		○			
		AGI300 SPI 対策2	3		2		○			
		AGI250 ビジネスマナー講座（秘書検定対策）1	2		2		○			
		AGI250 ビジネスマナー講座（秘書検定対策）2	2		2		○			
		小計（8科目）	—	4	11	0	—			
	小計（132科目）		—	18	291	0	—			

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
専門科目（コース共通）	HE 群 言語と教育	AHE100 検定試験準備コース（TOEIC）Ⅰ 1	1		2		○		
		AHE150 検定試験準備コース（TOEIC）Ⅰ 2	1		2		○		
		AHE100 検定試験準備コース（英語検定 2 級）	1		2		○		
		AHE150 検定試験準備コース（英語検定準 1 級）	1		2		○		
		AHE200 観光と留学の英語 1	2		2		○		
		AHE200 観光と留学の英語 2	2		2		○		
		AHE150 検定試験準備コース（中国語）	1		2		○		
		AHE200 児童英語教育概論 1	2		2		○		
		AHE200 児童英語教育概論 2	2		2		○		
		AHE200 児童英語教育実践 1	2		2		○		
		AHE200 児童英語教育実践 2	2		2		○		
		AHE350 児童英語指導実習論	3		2			○	
		AHE100 留学生と学ぶ日本語表現	1		2		○		
		AHE250 日本語学 1	2		2		○		
		AHE250 日本語学 2	2		2		○		
		AHE200 日本語教育学概論 1	2		2		○		
		AHE200 日本語教育学概論 2	2		2		○		
		AHE250 日本語能力試験対策クラスⅠ	1・2		2		○		
		AHE250 日本語能力試験対策クラスⅡ	1・2		2		○		
		AHE200 日本語表現Ⅰ	1・2		2		○		
		AHE200 日本語表現Ⅱ	1・2		2		○		
		AHE200 日本事情 1	2		2		○		
		AHE200 日本事情 2	2		2		○		
		小計（21 科目）	—	0	42	0		—	
	HH 群 思考と実践	AHH200 教育活動アクティブワーク	2		2				○
		AHH200 地域学 1	2		2		○		
		AHH200 地域学 2	2		2		○		
		小計（3 科目）	—	0	6	0		—	
	HJ 群 教職課程 指導法	AHJ250 英語教育学概論	2		2		○		
		AHJ250 英語教材研究論	2		2		○		
		AHJ350 英語科教科教育法 1	3		2		○		
		AHJ350 英語科教科教育法 2	3		2		○		
		AHJ350 社会科・公民科教科教育法	3		2		○		
		AHJ350 社会科・公民科指導法	3		2		○		
		AHJ350 社会科・地理歴史科教科教育法	3		2		○		
		AHJ450 社会科・地理歴史科指導法	4		2		○		
		小計（8 科目）	—	0	16	0		—	
		小計（32 科目）	—	0	64	0		—	

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・習
専門科目（コース別）	歴史探究コース	AMS150 国際関係史 1	1		2		○		
		AMS150 国際関係史 2	1		2		○		
		AMH250 アジア近現代史 1	2		2		○		
		AMH250 アジア近現代史 2	2		2		○		
		AMH200 アジア史概説	2		2		○		
		AMH200 アジア史	2		2		○		
		AMC200 アジア文化論 1	2		2		○		
		AMC200 アジア文化論 2	2		2		○		
		AMH200 アメリカ社会と歴史 1	2		2		○		
		AMH200 アメリカ社会と歴史 2	2		2		○		
		AMH300 アメリカ社会と歴史 3	3		2		○		
		AMH300 アメリカ社会と歴史 4	3		2		○		
		AMC250 イスラーム文化論 1	2		2		○		
		AMC250 イスラーム文化論 2	2		2		○		
		AMH200 キリスト教史 1	2		2		○		
		AMH200 キリスト教史 2	2		2		○		
		AMC200 ヨーロッパ思想史 1	2		2		○		
		AMC200 ヨーロッパ思想史 2	2		2		○		
		AMC200 欧米文化論 1	2		2		○		
		AMC200 欧米文化論 2	2		2		○		
		AMH200 音楽・音楽史 1	2		2		○		
		AMH200 音楽・音楽史 2	2		2		○		
		AMS250 経済史 1	2		2		○		
		AMS250 経済史 2	2		2		○		
		AMH200 西洋史概説	2		2		○		
		AMH200 西洋史	2		2		○		
		AMH200 日本近現代史 1	2		2		○		
		AMH200 日本近現代史 2	2		2		○		
		AMH250 日本思想史 1	2		2		○		
		AMH250 日本思想史 2	2		2		○		
		AMC250 倫理思想史 1	2		2		○		
		AMC250 倫理思想史 2	2		2		○		
		AMH250 歴史学フィールドワーク 1	2		2		○		
		AMH250 歴史学フィールドワーク 2	2		2		○		
		AMH250 歴史学フィールドワーク 3	2		2		○		
		AMH200 歴史探究入門 1	2		1		○		
		AMH200 歴史探究入門 2	2		1		○		
		AMH300 歴史探究演習 1	3	2				○	
		AMH300 歴史探究演習 2	3	2				○	
		AMH400 歴史探究演習 3	4	2				○	
		AMH400 歴史探究演習 4	4	2				○	
		AMH450 卒業論文	4		6				○
		小計（42 科目）	—	8	78	0	—		
	多文化・思想コース	AMC100 聖書の世界 1	1		2		○		
		AMC100 聖書の世界 2	1		2		○		
		AMC200 アジア文化論 1	2		2		○		
		AMC200 アジア文化論 2	2		2		○		
		AMC250 イスラーム文化論 1	2		2		○		
		AMC250 イスラーム文化論 2	2		2		○		
		AMH200 キリスト教史 1	2		2		○		
		AMH200 キリスト教史 2	2		2		○		
		AMC200 ヨーロッパ思想史 1	2		2		○		

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
専門科目（コース別）	多文化・思想コース	AMH200 ヨーロッパ思想史 2	2		2		○		
		AMC200 異文化コミュニケーション論 1	2		2		○		
		AMC200 異文化コミュニケーション論 2	2		2		○		
		AMC250 英語文学 1	2		2		○		
		AMC250 英語文学 2	2		2		○		
		AMC200 欧米文化論 1	2		2		○		
		AMC200 欧米文化論 2	2		2		○		
		AMC200 児童文学 1	2		2		○		
		AMC200 児童文学 2	2		2		○		
		AMC200 地域文化論 1	2		2		○		
		AMC200 地域文化論 2	2		2		○		
		AMC250 比較宗教思想 1	2		2		○		
		AMC250 比較宗教思想 2	2		2		○		
		AMC250 文化交流論 1	2		2		○		
		AMC250 文化交流論 2	2		2		○		
		AMC250 文学研究 1	2		2		○		
		AMC250 文学研究 2	2		2		○		
		AMC250 倫理思想史 1	2		2		○		
		AMC250 倫理思想史 2	2		2		○		
		AMC200 ビジュアルアート表現 1	2		2		○		
		AMC200 ビジュアルアート表現 2	2		2		○		
		AMI250 ポピュラー文化論	2		2		○		
		AMC300 現代哲学	3		2		○		
		AMC300 生命倫理学	3		2		○		
		AMC350 文学・文化特講 1	3		2		○		
		AMC350 文学・文化特講 2	3		2		○		
		AMC200 多文化・思想入門 1	2		1		○		
		AMC200 多文化・思想入門 2	2		1		○		
		AMC300 多文化・思想演習 1	3	2				○	
		AMC300 多文化・思想演習 2	3	2				○	
		AMC400 多文化・思想演習 3	4	2				○	
		AMC400 多文化・思想演習 4	4	2				○	
		AMC450 卒業論文	4		6				○
		小計（42 科目）	—	8	78	0	—		
	キャリア英語コース	AME100 英文法 1	1	2			○		
		AME100 英文法 2	1	2			○		
		AME150 通訳実践	1		2				○
		AME250 プリゼンテーション・スキルズ 1	2		2		○		
		AME250 プリゼンテーション・スキルズ 2	2		2		○		
		AME200 英語の発音 1	2		2		○		
		AME200 英語の発音 2	2		2		○		
		AME200 英語学 1	2		2		○		
		AME200 英語学 2	2		2		○		
		AME250 検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ 1	2		2		○		
		AME250 検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ 2	2		2		○		
		AME200 言語コミュニケーション論 1	2		2		○		
		AME200 言語コミュニケーション論 2	2		2		○		
		AME200 通訳 1	2		2		○		
		AME250 通訳 2	2		2		○		
		AME300 コミュニケーションの心理学 1	3		2		○		
		AME300 コミュニケーションの心理学 2	3		2		○		
		AME350 ビジネス英語 1	3		2		○		

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・習
専門科目（コース別）	キャリア英語コース	AME350 ビジネス英語 2	3		2		○		
		AME350 メディア英語 1	3		2		○		
		AME350 メディア英語 2	3		2		○		
		AME300 リテラシーとコンピテンシー 1	3		2		○		
		AME350 リテラシーとコンピテンシー 2	3		2		○		
		AME350 海外キャリア研修	3		2				○
		AME350 検定試験準備コースⅢ	3	2				○	
		AME300 翻訳 1	3		2		○		
		AME350 翻訳 2	3		2		○		
		AME350 ジャパン・スタディーズ	3		2		○		
		AME200 キャリア英語入門 1	2		1		○		
		AME200 キャリア英語入門 2	2		1		○		
		AME300 キャリア英語演習 1	3	2				○	
		AME300 キャリア英語演習 2	3	2				○	
		AME400 キャリア英語演習 3	4	2				○	
		AME400 キャリア英語演習 4	4	2				○	
		AME450 卒業論文	4		6				○
		小計（35 科目）	—	14	58	0	—		
	国際社会コース	AMS150 国際関係史 1	1		2		○		
		AMS150 国際関係史 2	1		2		○		
		AMS250 マーケティング論 1	2		2		○		
		AMS250 マーケティング論 2	2		2		○		
		AMS200 金融論 1	2		2		○		
		AMS200 金融論 2	2		2		○		
		AMS250 経済史 1	2		2		○		
		AMS250 経済史 2	2		2		○		
		AMS200 現代企業論	2		2		○		
		AMS200 国際経済論 1	2		2		○		
		AMS200 国際経済論 2	2		2		○		
		AMS200 国際政治論 1	2		2		○		
		AMS200 国際政治論 2	2		2		○		
		AMS200 国際法 1	2		2		○		
		AMS200 国際法 2	2		2		○		
		AMS250 地域統合論 1	2		2		○		
		AMS250 地域統合論 2	2		2		○		
		AMI250 アニメ文化経済論	2		2		○		
		AMS350 国際機構論 1	3		2		○		
		AMS350 国際機構論 2	3		2		○		
		AMS350 国際人権論 1	3		2		○		
		AMS350 国際人権論 2	3		2		○		
		AMM350 地域経営論 1	3		2		○		
		AMM350 地域経営論 2	3		2		○		
		AMM350 地域調査	3		2		○		
		AMS300 地球環境経済論 1	3		2		○		
		AMS300 地球環境経済論 2	3		2		○		
		AMS350 中小企業論	3		2		○		
		AMS300 平和学 1	3		2		○		
		AMS300 平和学 2	3		2		○		
		AMS200 国際社会入門 1	2		1		○		
		AMS200 国際社会入門 2	2		1		○		
		AMS300 国際社会演習 1	3	2				○	
		AMS300 国際社会演習 2	3	2				○	

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）										
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	
専門科目（コース別）	国際社会コース	AMS400 国際社会演習 3	4	2				○		
		AMS400 国際社会演習 4	4	2				○		
		AMS450 卒業論文	4		6					○
		小計（37 科目）	—	8	68	0	—			
	地域経営コース	AMM100 コミュニティデザイン 1	1	2			○			
		AMM100 コミュニティデザイン 2	1	2			○			
		AMC200 地域文化論 1	2		2		○			
		AMC200 地域文化論 2	2		2		○			
		AMM250 伝統文化・町並み景観論	2		2		○			
		AMM200 地域共生社会論	2		2		○			
		AMM250 福祉まちづくり論	2		2		○			
		AMM250 非営利組織経営	2		2		○			
		AMI250 広報・広告コミュニケーション論	2		2		○			
		AMM250 観光ビジネス論	2		2		○			
		AMS250 マーケティング論 1	2		2		○			
		AMS250 マーケティング論 2	2		2		○			
		AMM200 社会起業論 1	2	2			○			
		AMM200 社会起業論 2	2	2			○			
		AMM200 簿記会計	2		2		○			
		AMM200 まちづくり PBL 1	2		1		○			
		AMM200 まちづくり PBL 2	2		1		○			
		AMM350 地域調査	3		2		○			
		AMM350 地域福祉 1	3		2		○			
		AMM350 地域福祉 2	3		2		○			
		AMM350 ファンドレイジング	3		2		○			
		AMM350 ソーシャルベンチャー起業実践論 1	3		2		○			
		AMM350 ソーシャルベンチャー起業実践論 2	3		2		○			
		AMM350 地域経営論 1	3	2			○			
		AMM350 地域経営論 2	3	2			○			
		AMM350 企業経営論 1	3	2			○			
		AMM350 企業経営論 2	3	2			○			
		AMM300 地域経営演習 1	3	2				○		
		AMM300 地域経営演習 2	3	2				○		
		AMM400 地域経営演習 3	4	2				○		
		AMM400 地域経営演習 4	4	2				○		
		AMM450 卒業論文	4		6					○
		小計（32 科目）	—	24	42	0	—			

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）										
科目区分		科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
専門科目（コース別）	情報メディアコース	AMI150	デジタルジャーナリズム論	1		2		○		
		AMI150	情報メディア論	1		2		○		
		AMI200	Web 技術	2		2		○		
		AMI200	アナウンス・ナレーション実習 1	2		2				○
		AMI200	アナウンス・ナレーション実習 2	2		2				○
		AMI250	アニメ文化経済論	2		2		○		
		AMI250	コピーライティング研究	2		2		○		
		AMI200	コンテンツプロデュース論	2		2		○		
		AMI250	スマートフォンアプリ開発 1	2		2		○		
		AMI250	スマートフォンアプリ開発 2	2		2		○		
		AMI200	デジタルコンテンツ概論	2		2		○		
		AMI250	デジタルコンテンツ制作 1	2		2		○		
		AMI250	デジタルコンテンツ制作 2	2		2		○		
		AMI250	ポピュラー文化論	2		2		○		
		AMI200	メディア産業論	2		2		○		
		AMI200	映像制作 1	2		2		○		
		AMI200	映像制作 2	2		2		○		
		AMI250	海外メディア事情（海外取材・研修）	2		2				○
		AMI250	広報・広告コミュニケーション論	2		2		○		
		AMI250	情報セキュリティ	2		2		○		
		AMI250	情報メディア特論 1（国内取材・研修）	2		2				○
		AMI250	情報メディア特論 2（国内メディア研究）	2		2				○
		AMI250	情報メディア特論 3（e スポーツと社会）	2		2		○		
		AMI350	情報法	3		2		○		
		AMI300	著作権法	3		2		○		
		AMI200	情報メディア PBL 1	2		1				○
		AMI200	情報メディア PBL 2	2		1				○
		AMI300	情報メディア演習 1	3	2				○	
		AMI300	情報メディア演習 2	3	2				○	
		AMI400	情報メディア演習 3	4	2				○	
		AMI400	情報メディア演習 4	4	2				○	
		AMI450	卒業論文	4		6				○
				小計（32 科目）	—	8	58	0	—	
小計（191 科目）				—	70	308	0	—		

教育課程等の概要（人文学部国際教養学科）									
科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	開講年次	単位数			授業形態		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
教職課程	ATT250	教育原理	2			2	○		
	ATT100	教職入門	1			2	○		
	ATT250	教育制度論	2			2	○		
	ATT250	発達と学習の教育心理学	2			2	○		
	ATT350	特別支援教育概論	3			1	○		
	ATT350	カリキュラム論	3			2	○		
	ATT350	道徳教育指導論	3			2	○		
	ATT250	総合的な学習の指導法	2			1	○		
	ATT250	特別活動論	2			2	○		
	ATT350	教育の方法・技術と ICT の活用	3			2	○		
	ATT350	生徒・進路指導論	3			2	○		
	ATT350	教育相談	3			2	○		
	ATT450	教育実習（中・高）	4			4			○
	ATT350	教育実習事前事後指導	3～4			1	○		
	ATT450	教職実践演習	4			2		○	
		小計（15 科目）	—	0	0	29		—	
合計（370 科目）			—	88	663	29		—	
学位又は称号		学士（文学）	学位又は学科の分野					文学関係	
卒業・修了要件及び履修方法									

○基盤科目（次の条件を満たしつつ、48単位以上修得）

必修18単位（うち「基礎演習1」（2単位）、「基礎演習2」（2単位）、「キャリア開発1」（2単位）、「キャリア開発2」（2単位）は必修）、E群 言語とコミュニケーションについて、キャリア英語コースは英語32単位を必修、キャリア英語コース以外のコースは英語、ドイツ語、中国語いずれかの言語を8単位（英語は「英語Ⅰ読む・書く」と「英語Ⅱ読む・書く」もしくは「英語Ⅰ聴く・話す」と「英語Ⅱ聴く・話す」、ドイツ語は「ドイツ語Ⅰ文法」と「ドイツ語Ⅱ文法」、中国語は「中国語Ⅰ文法」と「中国語Ⅱ文法」）、日本語非母語話者で日本語を必修とする場合はレベルに応じ48単位を上限に日本語を修得のこと。

○専門科目（主専攻32単位以上を含めて60単位以上修得）

主専攻に加えて副専攻を履修する場合、副専攻としては24単位以上修得。

○卒業要件単位：124単位以上

○履修登録の上限：1学期24単位

○コース科目の必修・選択必修：各コースとも、以下のとおり選択必修とする。

＜前期＞

以下から1科目以上選択必修

- ・歴史探究入門1
- ・多文化・思想入門1
- ・キャリア英語入門1
- ・国際社会入門1
- ・まちづくりPBL1

- ・情報メディアPBL 1

＜後期＞

以下から1科目以上選択必修

- ・歴史探究入門 2
- ・多文化・思想入門 2
- ・キャリア英語入門 2
- ・国際社会入門 2
- ・まちづくりPBL 2
- ・情報メディアPBL 2

【歴史探究コース】

基盤科目である「日本史概説」「歴史学」「考古学1」「考古学2」から4単位選択必修、コース科目である「日本近現代史1」「日本近現代史2」「アジア史概説」「アジア史」「西洋史概説」「西洋史」「キリスト教史1」「キリスト教史2」「アメリカ社会と歴史1」「アメリカ社会と歴史2」「アジア近現代史1」「アジア近現代史2」から8単位選択必修、コース科目である「歴史探究演習1」「歴史探究演習2」「歴史探究演習3」「歴史探究演習4」（計8単位）必修

【多文化・思想コース】

基盤科目である「文学1」「文学2」「文化人類学1」「文化人類学2」「哲学1」「哲学2」から4単位選択必修、コース科目である「欧米文化論1」「欧米文化論2」「アジア文化論1」「アジア文化論2」「イスラーム文化論1」「イスラーム文化論2」「地域文化論1」「地域文化論2」「倫理思想史1」「倫理思想史2」「比較宗教思想1」「比較宗教思想2」「文学研究1」「文学研究2」「児童文学1」「児童文学2」から4単位選択必修、コース科目である「多文化・思想演習1」「多文化・思想演習2」「多文化・思想演習3」「多文化・思想演習4」（計8単位）必修

【キャリア英語コース】

コース科目である「検定試験準備コースⅢ」「英文法1」「英文法2」「キャリア英語演習1」「キャリア英語演習2」「キャリア英語演習3」「キャリア英語演習4」14単位必修、コース科目である「翻訳1」「翻訳2」「コミュニケーションの心理学1」「コミュニケーションの心理学2」「リテラシーとコンピテンシー1」「リテラシーとコンピテンシー2」「英語学1」「英語学2」「検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ1」「検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ2」から4単位選択必修

【国際社会コース】

基盤科目である「経済学1」「経済学2」「政治学1」「政治学2」「日本国憲法1」「日本国憲法2」から4単位選択必修、コース科目である「地球環境経済論1」「地球環境経済論2」「国際政治論1」「国際政治論2」「国際経済論1」「国際経済論2」「国際法1」「国際法2」から6単位選択必修、コース科目である「国際社会演習1」「国際社会演習2」「国際社会演習3」「国際社会演習4」（計8単位）必修

【地域経営コース】

基盤科目である「経営学1」「経営学2」の2科目必修、コース科目である「コミュニティデザイン1」「コミュニティデザイン2」「社会起業論1」「社会起業論2」「企業経営論1」「企業経営論2」「地域経営論1」「地域経営論2」「地域経営演習1」「地域経営演習2」

2」「地域経営演習3」「地域経営演習4」の24単位必修、コース科目である「地域調査」「地域共生社会論」「地域福祉1」「地域福祉2」「ファンドレイジング」「非営利組織経営」「ソーシャルベンチャー起業実践論1」「ソーシャルベンチャー起業実践論2」から8単位選択必修

【情報メディアコース】

基盤科目である「時事問題研究1」「時事問題研究2」から1科目選択必修、基盤科目である「情報技術資格対策（ITパスポート）」を必修、コース科目である「メディア産業論」「デジタルコンテンツ概論」「情報メディア論」「デジタルジャーナリズム論」から4単位選択必修、コース科目である「デジタルコンテンツ制作1」「デジタルコンテンツ制作2」「映像制作1」「映像制作2」「スマートフォンアプリ開発1」「スマートフォンアプリ開発2」「アナウンスナレーション実習1」「アナウンスナレーション実習2」から1科目選択必修、コース科目である「情報メディア演習1」「情報メディア演習2」「情報メディア演習3」「情報メディア演習4」（計8単位）必修

③ 卒業必要単位数

(1) 卒業必要単位数

科目群	必要単位数	備考
基盤科目	48単位以上	
専門科目	60単位以上 (うち主専攻32単位以上、副専攻24単位以上)	
合計	124単位以上	

○主専攻とは

「歴史探究」「多文化・思想」「キャリア英語」「国際社会」「地域経営」「情報メディア」の6つのうち、主として専攻するコースのこと。

○副専攻とは

主とするコースに加えて、希望に応じて選択した他のコースやディプロマプログラム（「児童英語教育プログラム」「日本語教育プログラム」「キリスト教教育プログラム」）を履修すること。ディプロマプログラムについての詳細はP.53～56を参照のこと。

※主専攻は3年次に必ず決めなくてはならない。主専攻に加えて副専攻を選択することもできる。

履修モデルは以下のURLおよび二次元コードから確認できる。

<https://x.gd/ojWpH>



(2) 必修科目について

必修科目は次のとおりである。

① 基盤科目

「キリスト教学1」「キリスト教学2」「コンピュータリテラシー」「スポーツ実習1」「スポーツ実習2」「基礎演習1」「基礎演習2」「地域とボランティア」「キャリア開発1」「キャリア開発2」および外国語科目（※外国語科目履修の詳細はP.43～44を確認のこと）

※「基礎演習1」「基礎演習2」「キャリア開発1」「キャリア開発2」は必履修科目（単位修得に至らずとも、履修を必須とする科目）である。

※教職課程履修希望者は基盤科目・専門科目ともに1年次に履修すべき科目があるため、教職課程のページ（P.70～81）を確認したうえで時間割を作成すること。

【教職課程履修希望者（英語・社会科系共通）】

「日本国憲法1」「日本国憲法2」「教職入門（後期開講）」

【英語の教員免許状取得希望者】

「英文法1」「英文法2」

【社会科系の教員免許状取得希望者】

「哲学1」「哲学2」「日本史概説」「考古学1」「考古学2」

② 専門科目

【2年次入門科目】

●前期

以下から1科目以上選択必修とする。

「歴史探究入門1」「多文化・思想入門1」「キャリア英語入門1」「国際社会入門1」「まちづくりPBL1」「情報メディアPBL1」

●後期

以下から1科目以上選択必修とする。

「歴史探究入門2」「多文化・思想入門2」「キャリア英語入門2」「国際社会入門2」「まちづくりPBL2」「情報メディアPBL2」

※詳細については別途説明の機会を設ける。

【歴史探究コース】

●基盤科目

以下から2科目を選択必修

「日本史概説」「歴史学」「考古学1」「考古学2」

●専門コース科目

・以下から4科目を選択必修

「日本近現代史1」「日本近現代史2」「アジア史概説」「アジア史」「西洋史概説」「西洋史」「キリスト教史1」「キリスト教史2」「アメリカ社会と歴史1」「アメリカ社会と歴史2」「アジア近現代史1」「アジア近現代史2」

・以下の科目を必修

「歴史探究演習1」「歴史探究演習2」「歴史探究演習3」「歴史探究演習4」

【多文化・思想コース】

●基盤科目

以下から2科目を選択必修

「文学1」「文学2」「文化人類学1」「文化人類学2」「哲学1」「哲学2」

●専門コース科目

- ・以下から2科目を選択必修
「欧米文化論1」「欧米文化論2」「アジア文化論1」「アジア文化論2」「イスラーム文化論1」「イスラーム文化論2」「地域文化論1」「地域文化論2」「倫理思想史1」「倫理思想史2」「比較宗教思想1」「比較宗教思想2」「文学研究1」「文学研究2」「児童文学1」「児童文学2」
- ・以下の科目を必修
「多文化・思想演習1」「多文化・思想演習2」「多文化・思想演習3」「多文化・思想演習4」

【キャリア英語コース】

●専門コース科目

- ・以下から2科目を選択必修
「翻訳1」「翻訳2」「コミュニケーションの心理学1」「コミュニケーションの心理学2」「リテラシーとコンピテンシー1」「リテラシーとコンピテンシー2」「英語学1」「英語学2」「検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ1」「検定試験準備コース（TOEIC）Ⅱ2」
- ・以下の科目を必修
「検定試験準備コースⅢ」「英文法1」「英文法2」「キャリア英語演習1」「キャリア英語演習2」「キャリア英語演習3」「キャリア英語演習4」

【国際社会コース】

●基盤科目

- 以下から2科目を選択必修
「経済学1」「経済学2」「政治学1」「政治学2」「日本国憲法1」「日本国憲法2」

●専門コース科目

- ・以下から3科目を選択必修
「地球環境経済論1」「地球環境経済論2」「国際政治論1」「国際政治論2」「国際経済論1」「国際経済論2」「国際法1」「国際法2」
- ・以下の科目を必修
「国際社会演習1」「国際社会演習2」「国際社会演習3」「国際社会演習4」

【地域経営コース】

●基盤科目

- 以下の科目を必修
「経営学1」「経営学2」

●専門コース科目

- ・以下から4科目を選択必修
「地域調査」「地域共生社会論」「地域福祉1」「地域福祉2」「ファンドレイジング」「非営利組織経営」「ソーシャルベンチャー起業実践論1」「ソーシャルベンチャー起業実践論2」
- ・以下の科目を必修
「コミュニティデザイン1」「コミュニティデザイン2」「社会起業論1」「社会起業論2」「企業経営論1」「企業経営論2」「地域経営論1」「地域経営論2」「地域経営演習1」「地域経営演習2」「地域経営演習3」「地域経営演習4」

【情報メディアコース】

●基盤科目

- ・以下から1科目を選択必修
「時事問題研究1」「時事問題研究2」
- ・以下の科目を必修
「情報技術資格対策（ITパスポート）」

●専門コース科目

- ・以下から2科目を選択必修
「メディア産業論」「デジタルコンテンツ概論」「情報メディア論」「デジタルジャーナリズム論」
- ・以下から1科目を選択必修
「デジタルコンテンツ制作1」「デジタルコンテンツ制作2」「映像制作1」「映像制作2」「スマートフォンアプリ開発1」「スマートフォンアプリ開発2」「アナウンスナレーション実習1」「アナウンスナレーション実習2」
- ・以下の科目を必修
「情報メディア演習1」「情報メディア演習2」「情報メディア演習3」「情報メディア演習4」

4 科目ナンバリング

本学では科目ナンバリング制度を導入している。科目ナンバリングとは、科目に番号を付与することにより、その科目の分野、履修順序等を明示するものである。

本学では「学科名」「科目区分」を表すアルファベット3文字を冠し、その後に「開講年次」「難易度」を表す数字3ケタを続ける。

●学科名
A (Arts)

●開講年次
1～4

●科目区分

- ・基盤科目 G (General Studies)
A～I群に分ける (GA～GI)
- ・専門科目 (コース共通) H (Humanities)
E群、H群、J群に分ける (HE、HH、HJ)
- ・専門科目 (コース別) M (Major)
各コースに分ける。
「歴史探究コース」 MH (History)
「多文化・思想コース」 MC (Culture)
「キャリア英語コース」 ME (English)
「国際社会コース」 MS (Social Science)
「地域経営コース」 MM (Management)
「情報メディアコース」 MI (Information)
・教職課程 TT (Teacher Training)

●難易度

00→総論的かつ入門的な内容
50→各論的で、より専門的な内容

5 カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、授業科目と教育目標の関係を明示した表のことである。

本学では、各授業科目について、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、卒業までに身につけるべき能力との関係性、および科目の難易度を示している。カリキュラムマップは以下のURLおよび二次元コードから確認できる。

<https://x.gd/jZBdjv>

